



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 芦谷 耕司

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,240	21.2	267		263		287	
2020年3月期第3四半期	1,573	6.5	90		86		98	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 238百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 82百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	27.52	
2020年3月期第3四半期	9.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,867	2,574	89.8
2020年3月期	3,277	2,812	85.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,574百万円 2020年3月期 2,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,362	0.7	12	66.2	12	69.2	46		4.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	10,459,000 株	2020年3月期	10,459,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	117 株	2020年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	10,458,919 株	2020年3月期3Q	10,458,591 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上高は1,240,866千円、2020年6月12日公表の通期業績予想に対し52.5%の達成率となりました。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワークソフトウェア及びセキュリティ関連ソフトウェア製品、データベース製品、高速起動製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当第3四半期連結累計期間		前第3四半期連結累計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	376,760	30.4	449,134	28.5
ソフトウェアディストリビューション事業	632,236	51.0	853,981	54.3
ソフトウェアサービス事業	231,871	18.6	270,872	17.2
合計	1,240,866	100.0	1,573,986	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■ソフトウェアプロダクト事業

ソフトウェアプロダクト事業の売上高は376,760千円(前年同四半期比16.1%減)、セグメント損失は22,829千円(前年同四半期は19,580千円の利益)となりました。

ネットワーク関連製品では、車載関連機器の既存顧客からのロイヤルティ売上、デジタルイメージング関連の既存顧客からの受託開発売上、「Edge Trust」関連の半導体メーカーとの研究開発案件、IoTセキュリティ関連の研究開発案件の売上を計上いたしました。

高速起動製品では、車載機器関連、海外民生機器の既存顧客からのロイヤルティ売上を計上いたしました。引き続き、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件の開発が継続しております。

データベース製品では、産業機器、車載機器の既存顧客からのロイヤルティ売上を計上いたしました。

2020年12月、IIoT(産業分野向けIoT)プラットフォームThingWorx®のクライアント機能に対応し、MCU上で動作可能なソフトウェアをPTCジャパン株式会社と共同開発し、「Ubiquitous Network Framework ThingWorx Edge Package」として2021年2月1日に提供開始することを発表いたしました。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は632,236千円(前年同四半期比26.0%減)、のれん償却額79,742千円を含めた、セグメント損失は206,646千円(前年同四半期は70,221千円の損失)となりました。

BIOS製品では、ノートブックPCの既存顧客から「Insyde H20®」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

ワイヤレス製品では、車載機器等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、産業機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピーター及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上いたしました。

AIソリューション製品では、車載機器の既存顧客から「CoDriver」(ドライバー・キャビンモニタリングシステム)の受託開発売上、産業機器の既存顧客から「GenSynth」(ディープラーニングモデル最適化プラットフォーム)のライセンス売上を計上いたしました。

その他、多数の取扱製品より、新規、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

また、当四半期において、以下製品の販売を開始いたしました。(括弧内は開発元企業)

- ・先端SAST(静的アプリケーションセキュリティテスト)ツール「ThunderScan[®]」(アイルランド DefenseCode Group)
- ・AI特許技術でIoT/M2Mデータ伝送量を70-90%削減するIoTデータ圧縮・セキュア通信AIソリューション「AtomBeam[®]」(米国 AtomBeam Technologies, Inc.)
- ・ネイティブUEFIに準拠したハードウェア異常診断ツール「Pc-Check[®] UEFI」(UK Eurosoft (UK) Ltd)

■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は231,871千円(前年同四半期比14.4%減)、のれん償却額77,876千円を含めた、セグメント損失は37,982千円(前年同四半期は40,184千円の損失)となりました。

ソフトウェアサービス事業では、既存顧客との各種受託開発売上、データコンテンツ「YOMI」に関する車載機器向けを中心としたライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高1,240,866千円(前年同四半期比21.2%減)、営業損失267,457千円(前年同四半期は90,825千円の損失)、経常損失263,462千円(前年同四半期は86,766千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失287,850千円(前年同四半期は98,537千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、2,269,230千円(前連結会計年度比294,229千円減)となりました。その主な要因は、売掛金や前払費用の減少であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、598,183千円(前連結会計年度比115,856千円減)となりました。その主な要因は、のれんや繰延税金資産の減少であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、212,073千円(前連結会計年度比170,548千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払消費税等の減少であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、81,000千円(前連結会計年度比1,054千円減)となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債の減少であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、2,574,340千円(前連結会計年度比238,483千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

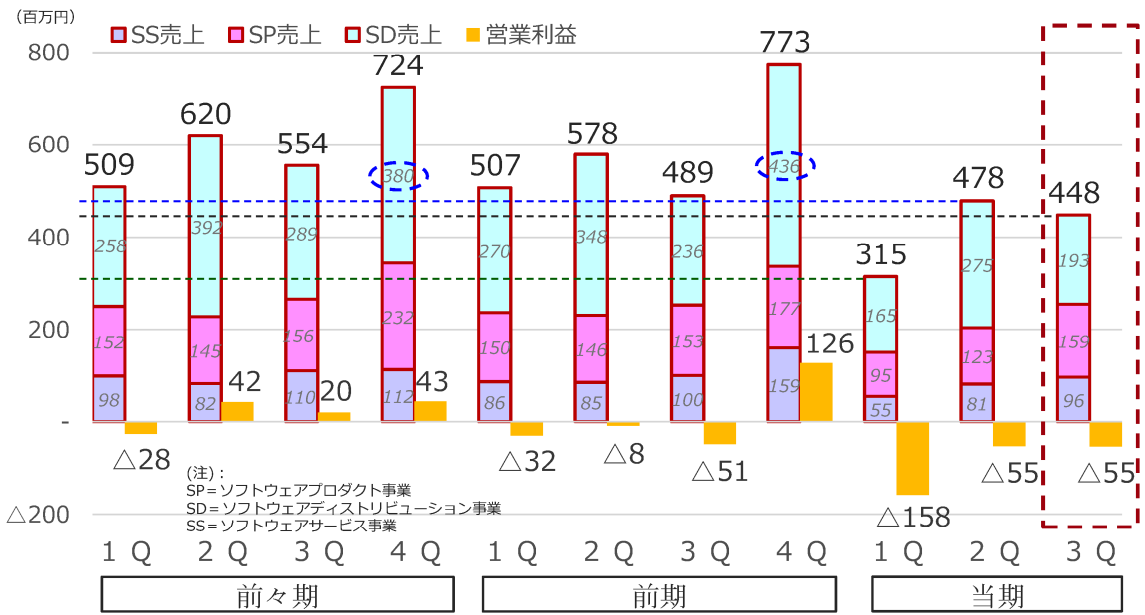
次頁のグラフの様に、四半期毎の売上高の前年同期差は、第1四半期(△191百万円)、第2四半期(△99百万円)、当第3四半期(△41百万円)と減少幅が縮小し、売上は回復傾向にあり、当第3四半期の営業損失も前年同期並に戻りつつあります。

自動車の販売台数も4～6月で大幅に減少しましたが、7～9月では回復基調、10～12月では微増となり、採用済み製品のロイヤルティ売上は、回復基調から増加傾向となりました。

一方、新規案件につきましては、顧客事情による案件の消失や予算縮小等による新規開発案件・研究開発の中止、先送り等が発生しており、新規案件の獲得は全般的に低調が続いております。

例年の第4四半期は、主にソフトウェアディストリビューション事業において、新規案件獲得等が増加する期間であります。2021年1月7日に再発令された緊急事態宣言の影響も懸念され、顧客の新規案件への動向が不透明であることから、現時点においても通期の業績予想を合理的に算定することは困難な状況が続いているため、2020年6月12日に公表いたしました通期業績予想につきましては、今後の業績結果を勘案するなどし、必要に応じた対応を行う予定です。

【参考】四半期 連結業績推移



2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	934,808	969,920
受取手形及び売掛金	740,682	372,594
有価証券	800,000	800,000
仕掛品	550	25,300
前払費用	59,950	42,641
未収還付法人税等	—	15,063
未収消費税等	—	9,111
その他	27,468	34,601
流動資産合計	2,563,459	2,269,230
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	800	11,271
工具、器具及び備品(純額)	10,399	11,321
有形固定資産合計	11,198	22,592
無形固定資産		
ソフトウェア	43,744	29,575
のれん	316,481	158,863
その他	743	16,175
無形固定資産合計	360,968	204,613
投資その他の資産		
投資有価証券	124,873	196,187
差入保証金	65,962	65,962
繰延税金資産	151,028	108,819
その他	10	10
投資その他の資産合計	341,873	370,978
固定資産合計	714,039	598,183
資産合計	3,277,498	2,867,413

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	160,482	69,952
未払金	38,036	60,237
未払費用	10,099	11,439
未払法人税等	36,080	-
未払消費税等	38,341	707
前受金	91,221	67,160
その他	8,364	2,578
流動負債合計	382,622	212,073
固定負債		
退職給付に係る負債	42,869	41,815
資産除去債務	39,184	39,184
固定負債合計	82,053	81,000
負債合計	464,675	293,073
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,483,482	1,483,482
資本剰余金	1,453,482	1,453,482
利益剰余金	△159,731	△447,581
自己株式	△53	△121
株主資本合計	2,777,181	2,489,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,641	85,077
その他の包括利益累計額合計	35,641	85,077
純資産合計	2,812,823	2,574,340
負債純資産合計	3,277,498	2,867,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,573,986	1,240,866
売上原価	871,809	725,734
売上総利益	702,178	515,132
販売費及び一般管理費		
役員報酬	81,255	80,625
給料及び手当	280,718	295,392
法定福利費	44,783	47,098
退職給付費用	2,948	3,868
広告宣伝費	17,145	3,981
のれん償却額	157,618	157,618
不動産賃借料	37,891	41,259
支払手数料	74,643	59,567
研究開発費	21,752	43,060
その他	74,249	50,120
販売費及び一般管理費合計	793,002	782,589
営業損失(△)	△90,825	△267,457
営業外収益		
受取利息	316	558
受取配当金	1,723	1,930
為替差益	2,020	1,508
営業外収益合計	4,059	3,996
経常損失(△)	△86,766	△263,462
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,766	△263,462
法人税等	11,771	24,389
四半期純損失(△)	△98,537	△287,850
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△98,537	△287,850

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△98,537	△287,850
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,371	49,435
その他の包括利益合計	16,371	49,435
四半期包括利益	△82,166	△238,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△82,166	△238,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。